

| 科目名 | 英語 I A | 英語科目名 | English I A |
|--|--|-------------------|-----------------------|
| 開講年度・学期 | 平成 27 年度・通年 | 対象学科・専攻・学年 | 全学科 1 年 |
| 授業形態 | 講義・演習 | 必修 or 選択 | 必修 |
| 単位数 | 3 単位 | 単位種類 | 履修単位 (90h) |
| 担当教員 | 杉山 桂子 | 居室 (もしくは所属) | 一般科 |
| 電話 | 内線 187 | E-mail | sugiyama@[小山高専のドメイン名] |
| 授業の到達目標 | 授業到達目標との対応 | | |
| | 小山高専の教育方針 | 学習・教育到達目標 (JABEE) | JABEE 基準 |
| 1. 教室内の英語基本表現を聞いて理解し、使えるようになる | ③ | | |
| 2. テキストに出てくる新出単語(約 85)、慣用表現(約 110)、文法(10 項目)を使えるようになる | ③ | | |
| 3. テキストの文章を理解し、内容に関する質問に答えられるようになる | ③ | | |
| 各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法 | | | |
| 1～3. 定期試験、中間試験、小テスト、課題、教室内・家庭学習活動への取り組みにより、総合点が 60 点以上で合格とする。 | | | |
| 評価方法 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 定期試験、中間試験 65% ・ 小テスト 10% ・ 課題 15% ・ 授業活動への取り組み 10% | | | |
| 授業内容 | | | |
| ● 授業スケジュール | | | |
| 教室内の英語表現、「疑問文」 (2 週) Lesson 3、「分詞の形容詞的用法」 (4 週) Lesson 4、「関係代名詞」 (2 週) 前期中間試験 (1 週) Lesson 4、「関係副詞」「関係代名詞 what」 (2 週) Lesson 6、「過去完了」 (4 週) 前期定期試験 Lesson 7、「仮定法過去」 (4 週) Lesson 8、「分詞構文」 (3 週) 後期中間試験 (1 週) Lesson 8、「関係詞の非制限的用法」 (2 週) Lesson 9、「仮定法過去完了」 (5 週) 後期定期試験 | | | |
| キーワード | 長文読解、コミュニケーション | | |
| 教科書 | Unicorn English Communication 1(文英堂) | | |
| 参考書 | | | |
| カリキュラム中の位置づけ | | | |
| 前年度までの関連科目 | | | |
| 現学年の関連科目 | 英会話, 英語 I B | | |
| 次年度以降の関連科目 | 英語 II, ライティング A・B, 英語 III, 英会話, 英語演習 I・II, 英語表現 I・II | | |
| 連絡事項 | | | |
| シラバスについて: ここに示す授業方法や評価方法はクラスの状況によって、変更する可能性があります。変更する場合には授業で皆さんにお知らせします | | | |
| 家庭学習方法: | | | |
| <予習> ①教科書を見たり、辞書を引きながら、予習プリントの単語問題に答える ②教科書の文を読み、予習プリント(または教科書)の本文の内容に関する質問に答える 自分でわからない文があれば、その箇所を記しをつける(そして授業中に確認・質問をする) ③文法のプリントの宿題があれば、それをやる | | | |
| <復習> ①教科書の本文を見て、自分で訳せるか確認し、訳せなければノートや単語プリントを確認する。 ②つづりが難しい表現があれば、小テストに備えて何度も書いて覚える努力をする ③試験の前には、ノート、予習問題プリントを見直す | | | |
| シラバス作成年月日 | 平成 27 年 2 月 23 日 | | |